

技術管理者等 スキルアップ研修会

廃棄物処理施設技術管理者のスキルアップを目指して、最新情報をご提供！

知っておきたい行政の動向

参考になる！事例紹介

各施設の新技术

福岡会場

第1分科会 ごみ処理関係

2017年**11月8日(水)**

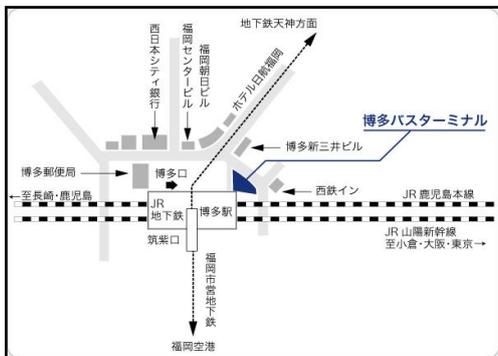
第2分科会 最終処分場関係

2017年**11月9日(木)**

第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係

2017年**11月10日(金)**

博多バスターミナル



岡山会場

第1分科会 ごみ処理関係

2017年**11月29日(水)**

第2分科会 最終処分場関係

2017年**11月30日(木)**

第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係

2017年**12月1日(金)**

第一セントラルビル1号館



受講料

同一団体からの複数申込または2分科会受講がお得です！

1人または1分科会受講

ア. 16,200円 (一般)

イ. 14,040円

{ (一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員
(一財) 日本環境衛生センター会員 }

割引



2人以上または2分科会以上受講

ア. 12,960円 (一般)

1人あたり

イ. 10,800円

{ (一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員
(一財) 日本環境衛生センター会員 }

平成29年度 技術管理者等スキルアップ研修会 -プログラム- ※福岡会場、岡山会場共通

第1分科会（ごみ処理関係）		第2分科会（最終処分場関係）		第3分科会（し尿・汚泥再生処理関係）	
ガイダンス					
10:00	<p>講義 1</p> <p>ごみ処理のトレンドについて ～再生可能エネルギー、省エネ・創エネ～</p> <p>（一財）日本環境衛生センター 西日本支局 環境工学部 建設技術課 副主査 大和 裕治</p>	<p>講義 1</p> <p>最終処分場の廃止に向けた維持管理について</p> <p>（一財）日本環境衛生センター 西日本支局 環境科学部 処分場対策課 課長 松本 謙二</p>	<p>講義 1</p> <p>汚泥再生処理センターの事業化から20年</p> <p>（一財）日本環境衛生センター 西日本支局 環境工学部 検査課 係長 西田 剛</p>		
10:10	<p>事例発表 1</p> <p>熊本地震の施設対応完了報告 ～ごみ焼却施設の災害復旧工事事例～</p> <p>（一財）日本環境衛生センター 西日本支局 環境工学部 検査課 副主査 白田 雄二郎</p>	<p>事例発表 1</p> <p>最終処分場の廃止に向けた維持管理について ～産業廃棄物最終処分場での事例から～</p> <p>大阪産業大学 非常勤講師 山内 一生</p>	<p>事例発表 1</p> <p>し尿・汚泥再生処理施設の課題と 強期化への対応</p> <p>（一社）環境衛生施設維持管理業協会 西村 明博</p>		
11:00	屋 食 休 憩				
12:00	屋 食 休 憩				
13:00	<p>事例発表 2</p> <p>ごみDBO事業の事例について ～エココミュニティくまもとの運営事業～</p> <p>株式会社 エココミュニティくまもと 管理責任者 三好 理之</p>	<p>事例発表 2</p> <p>最終処分場廃止に向けての モニタリングについて</p> <p>（一財）日本環境衛生センター 西日本支局 環境科学部 調査分析課 技師 村嶋 暁子</p>	<p>事例発表 2</p> <p>大牟田市東部環境センター（汚泥再生処理センター） の運転管理について ～運転系列の休止による電力使用量の削減～</p> <p>大牟田市環境部 環境施設課 東部環境センター 主査 井上 政彦</p>		
13:40	屋 食 休 憩				
13:50	<p>講義 2</p> <p>「計画・設計要領2017改訂版」について ～変更点の概要と留意点を中心に～</p> <p>（一社）日本環境衛生施設工業会技術委員 技術委員長 保延 和義</p>	<p>講義 2</p> <p>最終処分場の廃止に向けた水処理施設の 維持管理について</p> <p>福岡大学 研究員 為田 一雄</p>	<p>講義 2</p> <p>汚泥再生処理センターの事業化から20年 ～資源化技術の動向、最新技術について～</p> <p>（一社）日本環境衛生施設工業会技術委員 技術委員 石川 隆雄</p>		
14:50	Q & A				
16:00	Q & A				
16:10	終了手続き				

定員に達し次第受付を締め切りますので、お早めにお申し込みください。

平成29年度 技術管理者等スキルアップ研修会

受講申込書

※受講番号

(申込書は1名につき1枚必要です。複数名申し込みの際にはA4判で複写してお使いください)

(注)記入欄が選択項目になっている場合は、該当する項目を選んで○で囲んでください。

※は事務局記載欄

受講する会場に○印をお付けください。		福岡会場 (福岡市)		岡山会場 (岡山市)	
受講する分科会に○印をお付けください。		第1分科会 (ごみ処理関係)		第2分科会 (最終処分場関係)	
第3分科会 (し尿・汚泥再生処理関係)					
(ふりがな) 受講者氏名		職種	① 廃棄物処理業 ② 維持管理業 ③ 廃棄物排出事業者 ④ 特別区・市町村・一部事務組合 ⑤ 都道府県 ⑥ その他		
勤務先名 (部課名まで)	部		課		
勤務先住所 ・ 連絡先	〒()-()		TEL	-	FAX
受講料支払方法	ア. 銀行振込 イ. その他 (具体的に)				
上記の項目で、ア. とお答えの場合は必ずご記入ください。			振込金額		
●振込年月日 平成 年 月 日 (同時振込) () 名分					
●振込人名義「 」・複数の場合は一覧を添付			円		
振込口座	福岡銀行下大利支店(普通)6008 一般財団法人 日本環境衛生センター				
1人または 1分科会受講	ア. 一般		16,200円		
	イ. (一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員、(一財)日本環境衛生センター会員		14,040円		
	※(一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員の方は、会員番号をご記入ください。 → 【会員番号: 】				
2人以上または 2分科会以上受講	ア. 一般		12,960円		
	イ. (一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員、(一財)日本環境衛生センター会員		10,800円		
	※(一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員の方は、会員番号をご記入ください。 → 【会員番号: 】				

★受講票発送後は、受講料の返金は出来ません。受講者の変更は可能です。

★受講料は前納となっております。振込票の写しを必ず同封してください。

また、振込票の控えをもって領収書とさせていただきます。会員の資格で代わりの方の参加はできません。

※領収 平成 年 月 日 ※

★お願い★ 各分科会Q&Aで参加者と講師が討議を行い問題解決法を見い出します。

施設においての問題点を具体的にご記入ください。

処理場名又は 勤務先名	都道府県名		●処理方式: ●設置経過年: 年 ●公称処理能力 (t, kl, m ³ /日) ●最終処分場: 面積 m ² , 搬入量: (t, kl, m ³ /日)
	()	都・道 府・県	
(分科会) 1・2・3	(テーマ)	について。	
(内容)			